

～民間企業とのタイアップ事業～

## 道内におけるPMセンサ実証試験

### 事業目的

○ 微小粒子状物質(PM2.5)について、本年1月に中国からの越境大気汚染により、西日本を中心に広い範囲で環境基準を超える濃度が観測されたことから、社会問題化しています。この状況を受け、国では、PM2.5の短期曝露による健康影響から注意喚起のための暫定的な指針を策定するとともに、観測体制の整備促進を自治体に求めているところですが、自動測定機は高価であり且つ維持管理費も高額であること等が課題となっています。

○ こうしたことから、道では、PM2.5の標準測定法と等価性が認められた自動測定機に対して高い相関を実現した安価で簡易なPMセンサが道内の大気環境状況を補完的に把握するための手段として活用できるかどうかについて関係機関と協働で実証試験事業を行います。

### 事業概要

北海道大学の技術支援のもと、神栄テクノロジー(株)からPMセンサほか関連器具を提供いただき、旭川市、千歳市、道立総合研究機構との協力・連携により、公定法の自動測定機との並行測定等の実証試験事業を行います。



### タイアップ事業

#### <主な事業内容>

- ・ 公定法の自動測定機との並行測定
- ・ 北海道仕様の測定体制の検討
- ・ 測定結果の公表 等

#### 北海道大学

○ 総合的な技術支援

#### 旭川市・千歳市

○ 測定箇所を提供、測定データの収集報告

#### 北海道

○ 総合調整窓口、事業の公表、故障時等の調整・対応

#### 神栄テクノロジー(株)

○ OPMセンサ及び関連機器の提供、技術的情報の提供

#### 北海道立総合研究機構

○ 測定結果の取りまとめと解析、設置方法等の仕様検討

性能確認後、安価で容易なPMセンサの導入で道内多地点での観測が可能に